

京都国立近代美術館所蔵作品にみる From MoMAK Collection

みやこ

# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

京都国立近代美術館（岡崎公園内）

The National Museum of Modern Art, Kyoto

令和二年七月二十三日（木・祝）— 九月二十二日（火・祝）

July 23 – September 22, 2020

開館時間：午前九時三〇分—午後六時

\*ただし毎週金曜日および八月二六日（日）は午後八時まで開館。（いずれも入館は閉館の三〇分前まで）

休館日：毎週月曜日と八月十二日（火）

\*八月十日（月・祝）と九月二十一日（月・祝）は開館。

主催：京都国立近代美術館、NHK京都放送局、KBS京都、京都新聞

観覧料：一般、〇〇〇〔八〇〇〕円、大学生五〇〇〔四〇〇〕円

\*「」内は前売と二〇名以上の団体料金および夜間割引。（金曜日の午後五時以降）

\*本料金でコレクション展もご覧いただけます。

\*高校生以下、十八歳未満、心身に障がいのある方とその付添者一名は無料。

（入館の際に証明できるものをご提示ください）

\*前売券は七月二十二日までの期間限定販売。

\*チケット販売所：チケットぴあ（Pコード：685329）、ロソンチケット（Lコード：51732）、

ほか主要プレイガイド、コンビニエンスストアなど。（チケット購入時に手数料がかかる場合があります）

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間・休館日は変更になる場合があります。

ご来館前に当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。



森口華弘《振袖「梅林」》（1964年／縮緬・友禅）



# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

日本では、くらしを彩る芸術の中に巧みに自然を取り入れてきました。特に京都は、古くからくらしと自然、芸術が親密な関係を築いてきた街として、今も多くの人々を魅了しています。季節の移ろいを把握する目安として、日本では二十四節気という季節の区分が用いられてきました。本展では、この二十四節気に沿って、京都のくらしに息づく自然現象や草花、生き物、祭や行事などを、当館コレクションから精選した美術・工芸作品に加え、映像資料によって紹介します。本展を一巡することで、一年を通してのくらしと自然そして芸術の豊かなかわりを体感し、自然・社会環境が激変する現代の生活を改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

In Japan, nature has been skillfully incorporated into works of art that bring joy to daily life. Kyoto in particular continues to enchant many people as a city where life, nature, and art are closely interlinked. Traditionally, people in Japan kept track of the changing seasons by dividing the year into 24 terms. This exhibition of selected works of art and craft from our own collection as well as video materials introduces natural phenomena, flowers, animals, festivals, and events woven into the tapestry of life in Kyoto, presented according to these 24 seasonal terms. We hope that this exhibition will create opportunities for visitors to engage with the rich connections among daily life, nature, and art over the course of the year, and to re-examine our contemporary world as nature and the social environment undergo drastic changes.

第二回コレクション展「七月二十二日(水)―十月四日(日)」、4Fコレクション「ショーン・ギャラリー」で、東松照明による写真シリーズ「京まんだら」(全七十五点)を一挙公開しております。併せてご覧ください。

Kyoto-Mandala by Tomatsu Shomei, a photographic series of 75 works, will be shown in the 2nd Collection Gallery Exhibition [July 22 (Wed.) - October 4 (Sun.), 4F Collection Gallery]. Please take a look at this exhibition as well.

関連イベントについての詳細は、ホームページなどで随時お知らせします。  
For information about related events, please check our Website.

www.momak.go.jp



[左上より順に] 堂本印象《冬朝》(1932年/絹本・着色)、安井曾太郎《桃》(1950年/油彩・画布)、福田平八郎《竹》(1942年/紙本・着色)、印藤真楠《夜桜》(1897年/油彩・画布)、バーナード・リーチ《楽焼大皿 兎》(1920年/陶器・釉薬)、松田権六《蒔絵箱「赤とんぼ」》(1969年/木胎・金・貝)、北沢映月《祇園会》(1936年/絹本・着色)、神阪松涛《椿》(明治末/絹本・着色)

[from the upper left] DOMOTO Insho | *Winter Morning* | 1932, YASUI Sotaro | *Peaches* | 1950, FUKUDA Heihachiro | *Bamboo* | 1942, INDO Matate | *Cherry Blossoms at Night* | 1897, BERNARD LEACH | *Large Raku Ware Dish with Rabbit Design* | 1920, MATSUDA Gonroku | *Casket with Red Dragonflies Design in Maki-e* | 1969, KITAZAWA Eietsu | *Gion Festival* | 1936, KAMISAKA Shoto | *Camellias* | Late Meiji period [front] MORIGUCHI Kako | *Long-sleeved Kimono: Plum Orchard* | 1964 © The Bernard Leach Family, DACS & JASPAR 2020 E3802



### 交通案内

- JR・近鉄～バスをご利用の方
  - JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
  - JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100系統(急行)清水寺・銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
- 阪急電鉄・京阪電鉄～バスをご利用の方
  - 阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三条駅から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
  - 阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46系統祇園・平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
- 市バス他系統ご利用の方
  - 「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分
  - 「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分
- 地下鉄ご利用の方
  - 地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約10分
- お車でお越しになる方
  - 当館には駐車場がございません。近隣の有料駐車場施設のご利用をお願いいたします。岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



お問合せ  
京都国立近代美術館  
〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 TEL. 075-761-4111



京都国立近代美術館所蔵作品にみる From MoMAK Collection

みやこ

# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

京都国立近代美術館（岡崎公園内）

The National Museum of Modern Art, Kyoto

令和二年七月二十三日（木・祝）— 九月二十二日（火・祝）

July 23 – September 22, 2020

開館時間：午前九時三〇分—午後六時

\*ただし毎週金曜日および八月二六日（日）は午後八時まで開館。（いずれも入館は閉館の三〇分前まで）

休館日：毎週月曜日と八月十二日（火）

\*八月十日（月・祝）と九月二十一日（月・祝）は開館。

主催：京都国立近代美術館、NHK京都放送局、KBS京都、京都新聞

観覧料：一般一、〇〇〇円、「八〇〇」円、大学生五〇〇円、「四〇〇」円

\*「」内は前売と二〇名以上の団体料金および夜間割引。（金曜日の午後五時以降）

\*本料金でコレクション展もご覧いただけます。

\*高校生以下、十八歳未満、心身に障がいのある方とその付添者一名は無料。

（入館の際に証明できるものをご提示ください）

\*前売券は七月二十二日までの期間限定販売。

\*チケット販売所：チケットぴあ（Pコード：685339）、ロソンチケット（Lコード：51732）

ほか主要プレイガイド、コンビニエンスストアなど。（チケット購入時に手数料がかかる場合があります）

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間・休館日は変更になる場合があります。

ご来館前に当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。



北沢映月《祇園会》（1936年／絹本・着色）

MoMAK  
The National Museum of  
Modern Art, Kyoto

京都国立近代美術館



# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

日本では、くらしを彩る芸術の中に巧みに自然を取り入れてきました。特に京都は、古くからくらしと自然、芸術が親密な関係を築いてきた街として、今も多くの人々を魅了しています。季節の移ろいを把握する目安として、日本では二十四節気という季節の区分が用いられてきました。本展では、この二十四節気に沿って、京都のくらしに息づく自然現象や草花、生き物、祭や行事などを、当館コレクションから精選した美術・工芸作品に加え、映像資料によって紹介します。本展を一巡することで、一年を通してのくらしと自然そして芸術の豊かなかわりを体感し、自然・社会環境が激変する現代の生活を改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

In Japan, nature has been skillfully incorporated into works of art that bring joy to daily life. Kyoto in particular continues to enchant many people as a city where life, nature, and art are closely interlinked. Traditionally, people in Japan kept track of the changing seasons by dividing the year into 24 terms. This exhibition of selected works of art and craft from our own collection as well as video materials introduces natural phenomena, flowers, animals, festivals, and events woven into the tapestry of life in Kyoto, presented according to these 24 seasonal terms. We hope that this exhibition will create opportunities for visitors to engage with the rich connections among daily life, nature, and art over the course of the year, and to re-examine our contemporary world as nature and the social environment undergo drastic changes.

第二回コレクション展「七月二十二日(水)―十月四日(日)」、4Fコレクション「ショーン・ギャラリー」で、東松照明による写真シリーズ「京まんだら」(全七十五点)を一挙公開しております。併せてご覧ください。

Kyoto-Mandala by Tomatsu Shomei, a photographic series of 75 works, will be shown in the 2nd Collection Gallery Exhibition [July 22 (Wed.) - October 4 (Sun.), 4F Collection Gallery]. Please take a look at this exhibition as well.

関連イベントについての詳細は、ホームページなどで随時お知らせいたします。

For information about related events, please check our Website.

www.momak.go.jp



[左上より順に] 堂本印象《冬朝》(1932年/絹本・着色)、安井曾太郎《桃》(1950年/油彩・画布)、福田平八郎《竹》(1942年/紙本・着色)、印藤真楠《夜桜》(1897年/油彩・画布)、バーナード・リーチ《楽焼大皿 兎》(1920年/陶器・釉薬)、松田権六《蒔絵箱「赤とんぼ」》(1969年/木胎・金・貝)、伊藤久三郎《雨或いは感傷》(1937年/油彩・画布)、森口華弘《振袖「梅林」》(1964年/縮緬・友禅)

[from the upper left] DOMOTO Insho | *Winter Morning* | 1932, YASUI Sotaro | *Peaches* | 1950, FUKUDA Heihachiro | *Bamboo* | 1942, INDO Matate | *Cherry Blossoms at Night* | 1897, BERNARD LEACH | *Large Raku Ware Dish with Rabbit Design* | 1920, MATSUDA Gonroku | *Casket with Red Dragonflies Design in Maki-e* | 1969, ITO Kyuzaburo | *Rainfall or Sentiment* | 1937, MORIGUCHI Kako | *Long-sleeved Kimono: Plum Orchard* | 1964 [front] KITAZAWA Eigetsumi | *Gion Festival* | 1936 © The Bernard Leach Family, DACS & JASPAR 2020 E3802



### 交通案内

#### ○JR・近鉄～バスをご利用の方

JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100系統(急行)清水寺・銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

#### ○阪急電鉄・京阪電鉄～バスをご利用の方

阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三條駅から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四條駅から市バス46系統祇園・平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

#### ○市バス他系統ご利用の方

「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分  
「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

#### ○地下鉄ご利用の方

地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約10分

#### ○お車でご越しになる方

当館には駐車場がございません。近隣の有料駐車場施設のご利用をお願いいたします。岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



お問合せ

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 TEL.075-761-4111



京都国立近代美術館所蔵作品にみる From MoMAK Collection

みやこ

# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

京都国立近代美術館（岡崎公園内）

The National Museum of Modern Art, Kyoto

令和二年七月二十三日（木・祝）— 九月二十二日（火・祝）

July 23 – September 22, 2020

開館時間：午前九時三〇分—午後六時

\*ただし毎週金曜日および八月二六日（日）は午後八時まで開館。（いずれも入館は閉館の三〇分前まで）

休館日：毎週月曜日と八月十二日（火）

\*八月十日（月・祝）と九月二十一日（月・祝）は開館。

主催：京都国立近代美術館、NHK京都放送局、KBS京都、京都新聞

観覧料：一般一、〇〇〇〔八〇〇〕円、大学生五〇〇〔四〇〇〕円

\*「」内は前売と二〇名以上の団体料金および夜間割引。（金曜日の午後五時以降）

\*本料金でコレクション展もご覧いただけます。

\*高校生以下、十八歳未満、心身に障がいのある方とその付添者一名は無料。

（入館の際に証明できるものをご提示ください。）

\*前売券は七月二十二日までの期間限定販売。

\*チケット販売所：チケットぴあ（Pコード：685329）、ロソンチケット（Lコード：51732）、

ほか主要プレイガイド、コンビニエンスストアなど。（チケット購入時に手数料がかかる場合があります）

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間・休館日は変更になる場合があります。

ご来館前に当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。





# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

日本では、くらしを彩る芸術の中に巧みに自然を取り入れてきました。特に京都は、古くからくらしと自然、芸術が親密な関係を築いてきた街として、今も多くの人々を魅了しています。季節の移ろいを把握する目安として、日本では二十四節気という季節の区分が用いられてきました。本展では、この二十四節気に沿って、京都のくらしに息づく自然現象や草花、生き物、祭や行事などを、当館コレクションから精選した美術・工芸作品に加え、映像資料によって紹介します。本展を一巡することで、一年を通してのくらしと自然そして芸術の豊かなかわりを体感し、自然・社会環境が激変する現代の生活を改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

In Japan, nature has been skillfully incorporated into works of art that bring joy to daily life. Kyoto in particular continues to enchant many people as a city where life, nature, and art are closely interlinked.

Traditionally, people in Japan kept track of the changing seasons by dividing the year into 24 terms. This exhibition of selected works of art and craft from our own collection as well as video materials introduces natural phenomena, flowers, animals, festivals, and events woven into the tapestry of life in Kyoto, presented according to these 24 seasonal terms. We hope that this exhibition will create opportunities for visitors to engage with the rich connections among daily life, nature, and art over the course of the year, and to re-examine our contemporary world as nature and the social environment undergo drastic changes.

第二回コレクション展「七月二十二日(水)〜十月四日(日)」、4Fコレクション「ショーン・ギャラリー」で、東松照明による写真シリーズ「京まんだら」(全七十五点)を一挙公開いたします。併せてご覧ください。

Kyoto-Mandala by Tomatsu Shomei, a photographic series of 75 works, will be shown in the 2nd Collection Gallery Exhibition [July 22 (Wed.) - October 4 (Sun.), 4F Collection Gallery]. Please take a look at this exhibition as well.

関連イベントについての詳細は、ホームページなどで随時お知らせします。

For information about related events, please check our Website.

www.momak.go.jp



[左上より順に] 堂本印象《冬朝》(1932年/絹本・着色)、安井曾太郎《桃》(1950年/油彩・画布)、福田平八郎《竹》(1942年/紙本・着色)、印藤真楠《夜桜》(1897年/油彩・画布)、バーナード・リーチ《楽焼大皿 兎》(1920年/陶器・釉薬)、安藤緑山《神牙彫置物》(大正~昭和初期/象牙・彫刻・着色/撮影:木村羊一)、北沢映月《祇園会》(1936年/絹本・着色)、森口華弘《振袖「梅」》(1964年/縮緬・友禅)

[from the upper left] DOMOTO Insho | *Winter Morning* | 1932, YASUI Sotaro | *Peaches* | 1950, FUKUDA Heihachiro | *Bamboo* | 1942, INDO Matate | *Cherry Blossoms at Night* | 1897, Bernard LEACH | *Large Raku Ware Dish with Rabbit Design* | 1920, ANDO Rokuzan | *Carved Ivory Figurine of Kakis* | c.1910-30 | photo: Kimura Yoichi, KITAZAWA Eigtetsu | *Gion Festival* | 1936, MORIGUCHI Kako | *Long-sleeved Kimono: Plum Orubard* | 1964 [front] MATSUDA Gonroku | *Casket with Red Dragonflies Design in Maki-e* | 1969 © The Bernard Leach Family, DACS & JASPAR 2020 E3802

### 交通案内

#### ○ JR・近鉄～バスをご利用の方

JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100系統(急行)清水寺・銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

#### ○ 阪急電鉄・京阪電鉄～バスをご利用の方

阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三条駅から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46系統祇園・平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

#### ○ 市バス他系統ご利用の方

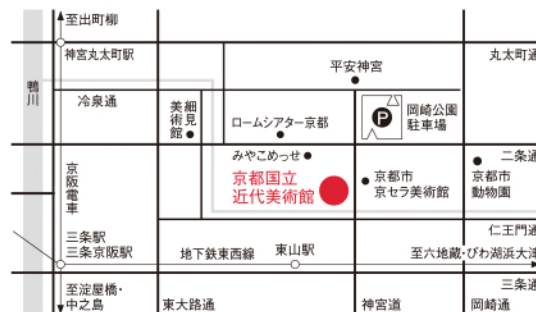
「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分  
「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

#### ○ 地下鉄ご利用の方

地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約10分

#### ○ お車でご越しになる方

当館には駐車場がございません。近隣の有料駐車場施設のご利用をお願いいたします。岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



お問合せ

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎門勝寺町 TEL.075-761-4111



京都国立近代美術館所蔵作品にみる From MoMAK Collection

みやこ

# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

京都国立近代美術館（岡崎公園内）

The National Museum of Modern Art, Kyoto

令和二年七月二十三日（木・祝）— 九月二十二日（火・祝）

July 23 – September 22, 2020

開館時間：午前九時三〇分—午後六時

\*ただし毎週金曜日および八月二六日（日）は午後八時まで開館。（いずれも入館は閉館の三〇分前まで）

休館日：毎週月曜日と八月十二日（火）

\*八月十日（月・祝）と九月二十一日（月・祝）は開館。

主催：京都国立近代美術館、NHK京都放送局、KBS京都、京都新聞

観覧料：一般一、〇〇〇〔八〇〇〕円、大学生五〇〇〔四〇〇〕円

\*「」内は前売と二〇名以上の団体料金および夜間割引。（金曜日の午後五時以降）

\*本料金でコレクション展もご覧いただけます。

\*高校生以下、十八歳未満、心身に障がいのある方とその付添者一名は無料。

（入館の際に証明できるものをご提示ください）

\*前売券は七月二十二日までの期間限定販売。

\*チケット販売所：チケットぴあ（Pコード：685329）、ロソンチケット（Lコード：51732）

ほか主要プレイガイド、コンビニエンスストアなど。（チケット購入時に手数料がかかる場合があります）

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間・休館日は変更になる場合があります。

ご来館前に当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。



堂本印象《冬朝》（1932年／絹本・着色）



# 京のくらし——二十四節気を愉しむ

日本では、くらしを彩る芸術の中に巧みに自然を取り入れてきました。特に京都は、古くからくらしと自然、芸術が親密な関係を築いてきた街として、今も多くの人々を魅了しています。季節の移ろいを把握する目安として、日本では二十四節気という季節の区分が用いられてきました。本展では、この二十四節気に沿って、京都のくらしに息づく自然現象や草花、生き物、祭や行事などを、当館コレクションから精選した美術・工芸作品に加え、映像資料によって紹介します。本展を一巡することで、一年を通してのくらしと自然そして芸術の豊かなかわりを体感し、自然・社会環境が激変する現代の生活を改めて考えるきっかけとなれば幸いです。

## Life in Kyoto — Arts in Seasonal Delight

In Japan, nature has been skillfully incorporated into works of art that bring joy to daily life. Kyoto in particular continues to enchant many people as a city where life, nature, and art are closely interlinked. Traditionally, people in Japan kept track of the changing seasons by dividing the year into 24 terms. This exhibition of selected works of art and craft from our own collection as well as video materials introduces natural phenomena, flowers, animals, festivals, and events woven into the tapestry of life in Kyoto, presented according to these 24 seasonal terms. We hope that this exhibition will create opportunities for visitors to engage with the rich connections among daily life, nature, and art over the course of the year, and to re-examine our contemporary world as nature and the social environment undergo drastic changes.

第二回コレクション展「七月二十二日(水)〜十月四日(日)」、4Fコレクション「ショーン・ギャラリー」で、東松照明による写真シリーズ「京まんだら」(全七十五点)を一挙公開しております。併せてご覧ください。

Kyoto-Mandala by Tomatsu Shomei, a photographic series of 75 works, will be shown in the 2nd Collection Gallery Exhibition [July 22 (Wed.) - October 4 (Sun.), 4F Collection Gallery]. Please take a look at this exhibition as well.

関連イベントについての詳細は、ホームページなどで随時お知らせいたします。

For information about related events, please check our Website.

www.momak.go.jp



[左上より順に] 稲垣稔次郎《型染壁掛「東寺の緑日」》(1952年頃/木綿・型染)、安井曾太郎《桃》(1950年/油彩・画布)、福田平八郎《竹》(1942年/紙本・着色)、印藤真樹《夜桜》(1897年/油彩・画布)、バーナード・リーチ《染焼大皿 鬼》(1920年/陶器・釉薬)、松田権六《蒔絵箱「赤とんぼ」》(1969年/木胎・金・貝)、北沢映月《祇園会》(1936年/絹本・着色)、森口華弘《振袖「梅林」》(1964年/縮緬・友禅)

[from the upper left] INAGAKI Toshijiro | Stencil Dyed Tapestry: Fair in To-ji Temple | c. 1952, YASUI Sotaro | Peaches | 1950, FUKUDA Heihachiro | Bamboo | 1942, INDO Matate | Cherry Blossoms at Night | 1897, Bernard LEACH | Large Raku Ware Dish with Rabbit Design | 1920, MATSUDA Gonroku | Casket with Red Dragonflies Design in Maki-e | 1969, KITAZAWA Eigetsumi | Gion Festival | 1936, MORIGUCHI Kako | Long-sleeved Kimono: Plum Orchard | 1964, [front] DOMOTO Insho | Winter Morning | 1932 © The Bernard Leach Family, DACS & JASPAR 2020 E3802

### 交通案内

#### ○ JR・近鉄～バスをご利用の方

JR・近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
JR・近鉄京都駅前(D1のりば)から市バス100系統(急行)清水寺・銀閣寺行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

#### ○ 阪急電鉄・京阪電鉄～バスをご利用の方

阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪三条駅から市バス5系統銀閣寺・岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ  
阪急烏丸駅・京都河原町駅、京阪祇園四条駅から市バス46系統祇園・平安神宮行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ

#### ○ 市バス他系統ご利用の方

「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車徒歩約5分  
「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約10分

#### ○ 地下鉄ご利用の方

地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩約10分

#### ○ お車でお越しになる方

当館には駐車場がございません。近隣の有料駐車場施設のご利用をお願いいたします。岡崎公園駐車場をご利用の有料入館者は、駐車場の割引(1台につき1回)受けられますので駐車券をお持ちの上お越しください。



お問合せ

京都国立近代美術館

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 TEL.075-761-4111